

常陸太田市 議会だより

Hitachiota City Council

No.179

令和7年2月

常陸太田市議会



第4回常陸太田市フォトコンテスト入賞作品
「凍てつく日の仕事」 / 撮影場所：天下野町

主な内容

- 議案賛否一覧 …………… P 2～3
- 一般質問 …………… P 4～6
- 議案質疑 …………… P 7
- 常任委員会審査 …………… P 8～9
- 議会トピックス …………… P 10
- 陳情・議員提案審査結果 …… P 11

第5回市議会定例会



宮田 達夫 市長

提案理由説明 (要旨)

第5回市議会定例会（12月2日から16日）の提出議案は、専決処分報告5件、条例の一部改正5件、新市建設計画の変更1件、公の施設に係る指定管理者の指定10件、市道0139号線工事等委託契約の一部変更1件、損害賠償額の決定1件、茨城租税債権管理機構規約の一部変更に関する協議1件、令和6年度補正予算5件、合わせて29件です。

なお、補正予算は、新総合体育館建築工事費に係る継続費の変更、市道0139号線整備事業の減額等を計上しています。

第5回市議会定例会 議案賛否一覧

△全会一致で承認・可決した議案▽

報告第19号	報告第20号	報告第21号	報告第22号	議案第23号
専決処分の報告について（和解及び損害賠償額の決定について）	専決処分の報告について（和解及び損害賠償額の決定について）	専決処分の報告について（和解について）	専決処分の報告について（和解について）	専決処分の承認を求めることについて（令和6年度常陸太田市一般会計補正予算（第5号））
本会議	本会議	本会議	本会議	本会議
報告	報告	報告	報告	原案承認

議案第76号	議案第77号	議案第78号	議案第80号	議案第82号	議案第83号
常陸太田市個人番号の利用に関する条例の一部改正について	常陸太田市市税条例の一部改正について	常陸太田市簡易水道設置条例の一部改正について	常陸太田市下水道条例の一部改正について	常陸太田市高齢者生産活動センターに係る指定管理者の指定について	常陸太田市営斎場に係る指定管理者の指定について
文教民生	総務	産業建設	産業建設	文教民生	文教民生
原案可決	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決

△賛否の分かれた議案▽

議案名	付託委員会	審査結果	宇野 隆子	高木 将	茅根 猛	成井小太郎	深谷 秀峰	益子 慎哉	平山 晶邦	深谷 涉	藤田 謙二	菊池 勝美	小室 信隆	森山 一政	鴨志田 悟	根本 仁	議決結果
議案第79号 常陸太田市簡易水道事業給水条例の一部改正について	産業建設	原案可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	原案可決
議案第81号 常陸太田市新市建設計画の一部変更について	総務	原案可決	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	原案可決
議案第94号 茨城租税債権管理機構規約の一部変更に関する協議について	総務	原案可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	原案可決
議案第95号 令和6年度常陸太田市一般会計補正予算(第6号)について	総務	原案可決	×	×	○	○	○	×	○	○	○	○	欠	×	○	×	原案可決

【○…賛成 ×…反対 欠…欠席】

※議長の表決権…過半数議決の場合、議長には表決権がありません。ただし、賛成・反対が同数の場合、可決か否決か決定することができる裁決権が認められています。

議案第84号 常陸太田市宮里美斎場に係る指定管理者の指定について	文教民生	原案可決
議案第85号 常陸太田市里美カントリー牧場及び里美温泉保養センターに係る指定管理者の指定について	産業建設	原案可決
議案第86号 常陸太田市総合交流ターミナルに係る指定管理者の指定について	産業建設	原案可決
議案第87号 常陸太田市西金砂そばの郷及び西金砂湯けむりの郷に係る指定管理者の指定について	産業建設	原案可決
議案第88号 常陸太田市物産センターこめ工房に係る指定管理者の指定について	産業建設	原案可決
議案第89号 常陸太田市金砂ふるさと体験交流施設に係る指定管理者の指定について	産業建設	原案可決
議案第90号 常陸太田市農畜産物等加工施設に係る指定管理者の指定について	産業建設	原案可決
議案第91号 常陸太田市温水プールに係る指定管理者の指定について	文教民生	原案可決

議案第92号 市道0139号線工事等委託契約の一部変更について	産業建設	原案可決
議案第93号 損害賠償額の決定について	産業建設	原案可決
議案第96号 令和6年度常陸太田市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について	文教民生	原案可決
議案第97号 令和6年度常陸太田市介護保険特別会計補正予算(第2号)について	文教民生	原案可決
議案第98号 令和6年度常陸太田市簡易水道事業会計補正予算(第2号)について	産業建設	原案可決
議案第99号 令和6年度常陸太田市下水道事業等会計補正予算(第1号)について	産業建設	原案可決
議員提案 第6号 議員定数等調査特別委員会の設置について	本会議	原案可決
議員提案 第7号 政治倫理条例調査特別委員会の設置について	本会議	原案可決
議員派遣について	本会議	原案可決



深谷 渉
議員

問1

市民の利便性向上と職員の業務の効率化のためには、デジタル人材育成とDX推進の全庁的な組織体制が必要であるが、その現状を伺いたい。また、現在のDX推進の取組状況とDX推進の1つの手法として、自前で業務アプリを開発できるノーコードツールを活用したアプリ開発について伺いたい。

答1

企画部長 デジタル人材の育成については、国・

問2

**自治体のDX推進に欠かせない人材育成と組織体制は
トイレトレーラーの導入についての考えは**

県等が開催するDX関係研修への派遣や庁内研修の実施等により育成を図っており、延べ約670人の職員が参加している。組織体制については、デジタル化推進室を中心として全庁的・横断的に取り組みDX推進を図っている。現状の取組は行政情報アプリ「じょうぶるさんナビ」や県内唯一の2つの支払い方法を備えたデジタル地域通貨アプリの運用などがある。

ノーコードツールは、各種業務に合わせたアプリケーションソフト

トの作成が容易なこと等、業務の効率化に有効であると考え、ソフト作成及び操作に係る研修会を開催した。今後は、運用後の状況を確認し活用を図っていく。

問2

能登半島地震で断水の状況下において有効だったのが、トイレトレーラーであった。衛生的で安全なトイレ環境の確保は、被災者の健康維持を図る上で非常に重要な問題である。平時は市内イベント等にも利用できるト

イレトレーラー導入のお考えを伺いたい。

答2

総務部長 災害時のトイレ環境の確保については、仮設トイレの保有などにより対応しているほか、令和6年度には使い捨ての携帯用トイレ4500個を購入した。トイレトレーラーの導入は保管場所や維持管理費など課題もあり、調査・研究していく。



平山 晶邦
議員

問1

常陸太田市は救急医療体制が脆弱な地域である。令和5年の救急搬送件数は2239件で、そのうち市内の病院へは614件、市外の病院には1625件を救急搬送している。その割合は市内の病院が27.4%、日立市の病院へは25.1%であり、心疾患や脳疾患、交通事故の被害者など重篤な患者や急を要する患者ほど日立市の病院へ搬送されている。特に、日製日立総合病院へ

問1

日立市へつながる市道0139号線の早期整備を

の搬送件数が多い。日立市へのアクセスが良くなる市道0139号線の整備は常陸太田市民の命が懸かっている道路整備だと思う。また、本市の地域振興の面からも必要な道路となる。市道0139号線の早期実現について伺いたい。

答1

建設部長 工事の進捗状況については、四季の丘はたそめ地区から真弓町地内のトンネル入口までの延長約2950

mのうち、工事に着手している区間は約1340mとなり、その割合は約45%となっている。市民への説明会等も平成29年度から11回開催している。全体事業費は当初想定した125億円から264億円と大きく増額する見込みであることから、国や県の補助金、合併特例債や新たな起債事業などにより財源確保に努める。

市道0139号線は高齢化が進む本市において、日立市への救急

医療機関へのアクセスが向上し、市民の救命率向上が期待されるほか、日立市への通勤通学や、東部土地区画整理事業地への利便性が向上するなど大変重要な道路と捉えており、令和5年度には新たに市道0139号線整備推進室を設け事業の推進・強化を図っているところである。引き続き県や日立市と連携し情報共有を図りながら、令和11年度の完成を目指していく。

【平山 晶邦 議員 質問事項】
●市道0139号線について



【深谷 渉 議員 質問事項】

- DX推進について
- GIGAスクール端末について
- 婚姻届の記入例について
- 防災・減災対策について





宇野 隆子
議員

問1 文科省は10月、小中学校の不登校児童生徒数が11年連続増加し、初めて30万人を超え、いじめは73万件余りで過去最多となったと2023年度の全国自治体のアンケート結果を公表した。私はこの結果に対して衝撃をもって受け止めた。本市の調査結果について、子どもが安心して休むこと、自分らしく生きられる権利を大切にすることについての見解、相談体制の状況と充実、民間のフリースクールなどへの公的支

援について伺いたい。

答1 教育長 不登校児童生徒数は123人、いじめは419件が認知され、417件が解消している。子どもも保護者も孤立せず、不安にならず、将来に向け自分らしく生きる力を身につけられるよう取り組んでいく。スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーなどの専門家を配置、令和6年度から市費でスクールソーシャルワーカーを2人

増員し相談体制を整えた。学校と民間のフリースクールの連携方策について協議を行っており、公的支援としては県事業を紹介している。

問2 成長期の子どもの健康と人間的発達を保障する学校給食の役割はますます重要となつている。学校給食費の無償化は給食費が払えない、家計を圧迫していることなど、親ももつらい思いをすることがなくなる。学校給食費の無償化は全国自治体の

約3割、547自治体まで広がり、無償化する自治体が相次いでいる。本市ではいち早く半額助成を実施しているが、学校給食費無償化に対する考え方と無償化について伺いたい。

答2 教育長 子育て支援策として小中学生の給食費の2分の1減免、食材費の値上がり分を市が負担している。無償化は国が取り組むべき事案であり、今後とも国に要望していく。



高木 将
議員

問1-1 新総合体育館の目玉としてトップチーム競技及び大会の招致が当初から構想されていたが、プロバスケットボール公式戦は収容人数の規定により招致不可能となり、計画は根底から崩れている。計画変更への議論について伺いたい。

答1-1 市長 バスケットボールの公式戦等の招致に向けて関係団体に働きかけているところである。

問1

新総合体育館建設事業について

問1-2 入札への応札企業ゼロの結果を踏まえ、リボンビジョンの削除や、屋根の構造体等の設計変更、設備費の外構工事費へ付け替えなどしてもなお、見積額が7億5千万円増額となった。財源に9月の市長答弁で触れていない合併特例債と一般財源の増額が含まれたことについて伺いたい。

答1-2 市長 確かに一般財源や起債の発言はしていないが、議会と相談しながら予算を確

保する趣旨の答弁であり、ご理解いただきたい。

問1-3 事業費増額に係る議会への説明について伺いたい。

答1-3 教育部長 令和3年2月に事業費46億円とお示しましたが、令和4年10月に資材高騰等で体育館整備が61億円（道路等含む全体事業費68億円）、令和5年1月に体育館整備65億6千万円（全体72億6千万円）、令和6年3

問1-4 工事完了後の年間維持管理費等について伺いたい。

答1-4 教育部長 現在精査中だが、指定管理者制度で効率化・サービス向上や、ネーミングライツ採用等で経費削減を図る。

問2

不登校・いじめは子どもに向き合い解決の道を 今こそ小中学校の給食費の無償化を



【宇野 隆子 議員 質問事項】

- 東海第二原発の再稼働問題について
- 不登校・いじめの解決策について
- 小中学校の給食費の無償化について
- 水道事業の広域化について



【高木 将 議員 質問事項】

- 新総合体育館建設事業について



鴨志田 悟
議員

問1 要介護認定の一層の迅速化・適正化を
問2 一般廃棄物や産業廃棄物の不法投棄対策は

問1 高齢化が進み、今後増加が予想される本市の要介護認定業務は、今まで以上に見通しをもって計画的に進める必要がある。さらに急を要するような個別案件も考えられる。そこで、要介護認定の一層の迅速化・適正化について伺いたい。

答1 保健福祉部長 迅速化を図るために、先行自治体の取組事例や関係機関の意見を参考に更新申請の有効期間のさらなる

延長を検討したい。さらに、主治医意見書作成の迅速化に向けて、医療機関等へ協力を働きかけたいと考えている。また、国における令和6年6月に閣議決定された規制改革実施計画において示された介護認定の簡素化の拡大、AIによる判定の活用、主治医意見書の申請時提出といった要介護認定の迅速化に向けた取り組みを参考に必要な措置を取り、介護サービスを必要とする高齢者等が適切に利用開始できるように取り組み

問2 不法投棄の問題は、小さな問題から適切に対応しなければ、土壌汚染や水質汚染の問題をはじめ、市民が安全・安心に生活する上で支障をもたらす危険性が常にある。そこで、本市の不法投棄対策について伺いたい。

答2 市民生活部長 一般廃棄物の不法投棄対策として、シルバー人材センターのパトロー

ルにより目視確認できる不法投棄物は即時に回収している。さらに不法投棄防止の啓発を図るため、不法投棄禁止の看板の支給や設置を行っている。また、大規模な不法投棄が行われた箇所には監視カメラの設置及び不法投棄監視中の看板を設置し、対策を強化している。産業廃棄物の不法投棄対策は茨城県の所管であるが、早期発見・解決に向けた連携を引き続き進めたい。



根本 仁
議員

問1 法改正後の空き家対策について
問2 道路脇の側溝及び水路の整備について

問1 改正「空家等対策特別措置法」では、周囲に悪影響を及ぼす「特定空家」になる前段階で「管理不全空家」に指定し、適切な措置を実施することが可能になった。具体的な成果を上げやすいものに法改正されており、今後の空き家対策について伺いたい。

答1 市民生活部長 空家等対策の推進に関する特別措置法の一部を改正する法律によ

り、「特定空家等」と認定される前段階の「管理不全空家」についても、自治体からの勧告を受けた場合に、固定資産税の住宅用地の特例解除の対象となった。今後の対応に当たっては、所有者等に対し、同法改正による制度の周知に加え指導も行うが、改善が見られない場合、同法に基づく勧告を行い、固定資産税の住宅用地の特例解除を行うことも選択肢の一つとして、関係各課と連携を図り適切に対応していく。

問2 側溝や水路は大雨のとき排水設備として大切な役割を担っているが、土が詰まって草が生え、木のようになったりしている所がある。道路脇の側溝や水路の状態の把握と整備について伺いたい。

答2 建設部長 平常時は、職員が路面の異常等と併せて状況把握に努めているほか、コンクリート蓋のある側溝内部については、町会長からの要望書の提

出を受け、職員による現地確認をしている。大雨や台風の発生時には、市建設防災協議会との協定に基づき、建設事業者や職員がパトロールを行い、土砂堆積や損壊箇所等の状況を把握している。また、市民から直接連絡を頂いた場合も、職員による現地確認により、状況の早期把握に努めている。状況把握後、軽微な内容は市の補修班が補修を行い、それ以外は建設事業者へ依頼している。

【根本 仁 議員 質問事項】

- 空き家対策について
- 災害対策に係る施設管理について
- 福祉行政について

【鴨志田 悟 議員 質問事項】

- 要介護認定の迅速化・適正化について
- 不法投棄への対策について
- 中学校部活動の在り方について

議 案 質 疑

議案質疑とは、本会議での議案の説明だけでは分からないことを質問する行為のことです。

議案第 95 号 令和 6 年度常陸太田市一般会計補正予算（第 6 号）について

（一般会計歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ 2 億 8,146 万 6 千円を減額し、総額を 326 億 6,476 万 9 千円とするもの）

問 1 10 月 1 日付けで職員採用を行った背景について伺いたい。

答 1 令和 6 年 4 月 1 日の職員採用において、事務職、保健師、保育教諭及び消防職で合計 25 人を採用する計画であったが、採用辞退により 17 人の採用にとどまったため、10 月 1 日の職員採用に向けた試験を実施し、7 人を採用したところである。

問 2 地域医療介護総合確保基金事業におけるグループホームへの補助金の基準額の増額の内訳について伺いたい。

答 2 地域医療介護総合確保基金事業については、施設整備のための助成事業と、施設開設準備のための支援事業の 2 つの補助金があり、施設整備のための「地域密着型サービス等整備助成事業費補助金」については、1 施設あたりの基準額が令和 5 年度の 3,360 万円から令和 6 年度は 3,960 万円と、600 万円増額されたものである。次に、施設開設に向けた「介護施設等の施設開設準備経費等支援事業費補助金」については、定員 1 人あたりの基準額が令和 5 年度の 83 万 9 千円から令和 6 年度は 98 万 9 千円と、15 万円増額され、今回の整備が 9 人分の増設となることから、135 万円の増額となり、合わせて 735 万円の増額となるものである。

市道 0139 号線を視察



11 月 20 日、議員研修会として、建設が進む市道 0139 号線の工事現場を視察しました。この路線は本市と日立市を結ぶ路線であり、本市には三次救急に対応できる医療機関が無く、日立地域内の高度医療体制が整った病院に搬送せざるを得ないため、整備するものです。さらには、新たな商業施設の拠点となる東部土地区画整理事業地へのアクセス道路としての役割も期待されています。工事状況について執行部から説明を受け、理解を深めることができました。

議 会 運 営 委 員 会

10 月 21 日に、第 5 回市議会定例会の会期等について審議を行いました。11 月 20 日には、第 1 日の日程、議案等付託委員会、一般質問・議案質疑の通告期限及び一般質問の方法・時間制限について、12 月 2 日には一般質問通告者について、12 月 11 日には、最終日の日程や議員提案について、審議を行いました。



委員長	益子 慎哉	副委員長	茅根 猛
委員	深谷 渉	委員	小室 信隆
〃	森山 一政	〃	根本 仁

総務委員会

総務委員会では、条例の一部改正1件、計画の変更1件、規約の一部変更に関する協議1件、補正予算1件、合計4件の審査を行い、付託された4議案を原案可決すべきものと決定した。

▼主な質疑応答

議案第95号 令和6年度常陸太田市一般会計補正予算(第6号)について

(一般会計歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ2億8146万6千円を減額し、総額を326億6476万9千円とするもの)

問 新総合体育館の工事費や工事期間のさらなる増額や延長の可能性について伺いたい。

答 工事費については、入札予定日までの価格高騰を考慮した積算を行っている。また、工事期間については働き方改革を考慮し、週休2日を含めた工期算定を行っており問題ないと考えている。

問 新総合体育館や市道0139号線に係る事業の補正に関し、市の実

質的な負担額や将来の財政運営に向けた展望について伺いたい。

答 新総合体育館新築工事については、事業費約70億円のうち、市の実質的な負担額は、30年間の償還期間の総額で約13億円である。市道0139号線整備事業については、事業費約264億円のうち、市の実質的な負担額は、30年間の償還期間の総額で約42億円を見込んでいる。なお、これらを含めた将来的な本市の財政運営に向けた影響について、実質公債費比率は令和17年度がピークで9.6%、将来負担比率は令和11年度がピークで81.3%と見込んでおり、いずれも国の基準である25%と350%を大きく下回ると試算される。また、公債費負担比率は、ピークとなる令和17年度においても、注意を要するとされる15%を下回る14.7%と見込んでおり、これらの状況から、財政的にも十分実施可能なレベルにあると判断される。さらに、今後も事業の実施に向けコスト縮減等に努め、その他の市の事業を含めて一般財源からの歳出抑制に努め、将来負担の軽減もしっかりと図ってまいりたい。

【委員会構成】

委員長 深谷 渉
副委員長 鴨志田 悟
委員 茅野 猛
委員 深谷 秀峰
委員 平山 昂邦

文教民生委員会

文教民生委員会では、条例の一部改正1件、指定管理者の指定4件、補正予算2件、合計7件の審査を行い、付託された7議案を全会一致により原案可決すべきものと決定した。

▼主な質疑応答

議案第82号 常陸太田市高齢者生産活動センターに係る指定管理者の指定について

(常陸太田市高齢者生産活動センターの指定管理者を公益社団法人常陸太田市シルバー人材センターに指定するもの)

問 指定期間を1年としたのはいつからなのか。また、現在の業務内容について伺いたい。

答 令和2年度から指定期間を1年としており、継続しているところである。現在の業務内容については、わらを利用したしめ縄やしめ飾りを作る生産部会と漬物やみそを造る加工部会が活動している。

議案第97号 令和6年度常陸太田市介護保険特別会計補正予算(第2号)について

(介護保険特別会計歳入歳出の総額にそれぞれ2362万4千円を追加し、総額を62億7357万8千円とするもの)

問 「市町村特別給付費」の介護用品購入助成事業費1001万8千円の補正理由について伺いたい。

答 本事業については、令和5年度まで介護保険法の「地域支援事業費」として要介護3以上の方を対象に紙おむつ購入費の一部助成を行ってきたが、令和6年度は「市町村特別給付費」として対象者に要介護1と要介護2の方を加え、紙おむつ、尿取りパット、使い捨て手袋、おしりふきを対象品目とし進めているところである。

当初予算における利用対象者については、これまでの実績等から、要介護1から要介護5までの193人と見込んでいたが、利用決定者が現在735人と大幅に増えていることから補正に至った状況である。

【委員会構成】

委員長 小室 信隆
副委員長 根本 仁
委員 高木 将
委員 宇野 隆子
委員 菊池 勝美

産業建設委員会

産業建設委員会では、条例の一部改正3件、指定管理者の指定6件、工事等委託契約の一部変更1件、損害賠償額の決定1件、補正予算2件、合計13件の審査を行い、付託された13議案を全会一致により原案可決すべきものと決定した。

▼主な質疑応答

議案第86号 常陸太田市総合交流ターミナルに係る指定管理者の指定について

(常陸太田市総合交流ターミナルの指定管理者を一般財団法人里美ふるさと振興公社に指定するもの)

問 指定期間を1年とした理由について伺いたい。

答 公共施設等再配置計画において、令和9年3月までに施設の複合化、他施設のサービスの代替を行うこととしており、小里コミュニティの機能の移転先、高齢者生産活動センターの代替施設としての検討を進めているためである。

議案第90号 常陸太田市農畜産物等加工施設に係る指定管理者の指定について

(常陸太田市農畜産物等加工施設の指定管理者を一般財団法人里美ふるさと振興公社に指定するもの)

問 現在の製造体制と勤務状況について伺いたい。

答 製造技術者1人、嘱託1人、パートタイマー3人の計5人で製造しており、月曜日から金曜日までの週5日勤務である。

議案第93号 損害賠償額の決定について

(令和6年5月23日に発生した水道漏水事故の損害賠償額を決定するため、議会の議決を求めらるもの)

問 損害賠償額はどのように決定しているのか伺いたい。

答 保険支払基準に基づき算定している。

【委員会構成】

委員長 森山 一政
副委員長 成井小太郎
委員 益子 慎哉
藤田 謙二
高星 勝幸

議会日誌

- 10月15日 岐阜県揖斐郡大野町議会行政視察来市
- 17日 埼玉県白岡市議会行政視察来市・大分県別府市議会行政視察来市
- 18日 千葉県山武郡横芝光町議会行政視察来市
- 21日 議会運営委員会・議会改革推進会議・全員協議会・広報委員会・県北市議会議長会定例会
- 22日 総務委員会所管事務調査 (22日～24日)
- 24日 岐阜県中津川市議会行政視察来市
- 25日 茨城県市議会議長会定例会
- 30日 文教民生委員会所管事務調査 (30日～11月1日)
- 11月6日 福井県坂井市議会行政視察来市・産業建設委員会所管事務調査 (6日～8日)
- 8日 香川県三豊市議会行政視察来市
- 13日 産業建設委員会協議会・議会改革推進会議・文教民生委員会協議会
- 14日 議会運営委員会所管事務調査 (14日～15日)
- 18日 茨城県市議会議長会第1回議員研修会 (18日～19日)
- 20日 議会運営委員会・全員協議会・常陸太田市森林・林業・林産業活性化促進議員連盟研修会・議員研修会
- 12月2日 本会議 (開会・議案説明)・議会運営委員会
- 4日 本会議 (一般質問)
- 5日 本会議 (一般質問)
- 6日 本会議 (議案質疑)・総務委員会協議会・文教民生委員会協議会・産業建設委員会協議会
- 9日 総務委員会
- 10日 文教民生委員会
- 11日 議会改革推進会議・産業建設委員会・議会運営委員会・全員協議会・議員勉強会
- 16日 本会議 (委員長報告・採決・閉会)

竹材粉砕機の研修会を実施



11月20日、市議会議員全員で構成する常陸太田市森林・林業・林産業活性化促進議員連盟の研修会として、竹材粉砕機について説明を受けました。竹材粉砕機は、市内の森林環境を整備するため森林環境譲与税を活用して導入されたもので、町会や森林ボランティア団体、竹林を整備する方などを対象に、令和6年9月から貸し出しが行われています。使用方法等について執行部から説明を受け、理解を深めることができました。



若い世代が議会や政治に関心を持つための市議会の取り組みとは？

12月定例会では、中学生や高校生が本会議を傍聴しました。そこで、常陸太田市議会がこれまで行ってきた、若い世代が議会や政治に関心を持つための取り組みについて解説します。

少子高齢化が進む日本においては、高齢者の人口が増える一方、若い世代の人口は減っています。このため若い世代の有権者数が少なくなり、その意見は政治に反映されにくくなります。若い世代の意見をもっと政治に反映していくため、平成27年6月の公職選挙法改正により、選挙権年齢は「18歳以上」と定められました。

常陸太田市議会では、若い世代の議会や政治への関心を高めるため、平成27年から高校生の議会傍聴を進めてきました。さらに、令和5年9月には、市内の高校で「住みやすく、若者が集まる街づくり」をテーマに議員と学生で対話集会を行いました。その後、対話集会に参加した高校の生徒会役員から通学路等に関する要望書の提出があり、市議会としても現地調査を行い改善の必要性を認識したため、市長へ対応を申し入れています。

また、令和6年3月には、市制施行70周年・合併20周年を記念し、「令和6年二十歳のつどい」の実行委員と「若者×市議会のわがまちトーク」と題して対談を行いました。対談に参加した議員からは、「新たな視点が得られ、大いに刺激になった」との声がありました。常陸太田市議会では、今後も、若い世代が議会や政治に関心を持つための取り組みを進めてまいります。

※出典：政府広報オンライン「若者の皆さん！あなたの意見を一票に！」<https://www.gov-online.go.jp/useful/article/201602/1.html>



行政視察にお越しいただきました



月 日	議会名	主な視察項目
10月15日(火)	岐阜県揖斐郡大野町議会	廃校後の学校利活用について
10月17日(木)	埼玉県白岡市議会	自動運転 EV バスの実証実験について
10月17日(木)	大分県別府市議会	廃校の利活用について
10月18日(金)	千葉県山武郡横芝光町議会	東部土地区画整理事業への取組について
10月24日(木)	岐阜県中津川市議会	「地域の人事部」構想に関する取組について
11月6日(水)	福井県坂井市議会	常陸秋そばの取組について
11月8日(金)	香川県三豊市議会	地域公共交通の再編について

令和6年第5回市議会定例会陳情・議員提案審査結果

陳 情

件 名	提 出 者	結 果
【陳情第4号】 臓器移植に関わる不正取引、非人道性が疑われる国への渡航移植等を防止するための法整備等を求める意見書提出の陳情	一般社団法人 中国における臓器移植を考える会 代表 丸山 治章	報 告

議員提案

件 名	提 出 者	結 果
【議員提案第6号】 議員定数等調査特別委員会の設置について	提出者 益子 慎哉 賛成者 茅根 猛、深谷 渉、小室 信隆、 森山 一政、根本 仁	原案可決
【議員提案第7号】 政治倫理条例調査特別委員会の設置について	提出者 益子 慎哉 賛成者 茅根 猛、深谷 渉、小室 信隆、 森山 一政、根本 仁	原案可決

議員定数等調査特別委員会



副委員長 高木 将



委員長 茅根 猛



鴨志田 悟



森山 一政



藤田 謙二



深谷 秀峰



成井小太郎

政治倫理条例調査特別委員会



副委員長 深谷 渉



委員長 益子 慎哉



根本 仁



小室 信隆



菊池 勝美



平山 晶邦



宇野 隆子

市議会では、第5回市議会定例会最終日（12月16日）に、議員定数等調査特別委員会及び政治倫理条例調査特別委員会を設置しました。今後は議員定数や政治倫理条例等について、閉会中もそれぞれの特別委員会において継続して調査を行います。

**議員定数等調査特別委員会と
政治倫理条例調査特別委員会を設置**

議会を傍聴しませんか

3月定例会会期日程（予定）

- 3月 4日（火） 午前 10時 開会・議案説明
- 6日（木） 午前 10時 一般質問
- 7日（金） 午前 10時 一般質問
- 10日（月） 午前 10時 議案質疑
- 11日（火） 午前 10時 総務委員会
- 12日（水） 午前 10時 文教民生委員会
- 13日（木） 午前 10時 産業建設委員会
- 17日（月） 午前 10時 予算特別委員会
- 18日（火） 午前 10時 予算特別委員会
- 24日（月） 午前 10時 委員長報告・採決・閉会

本会議を傍聴される方は、市役所4階議場前の傍聴受付で所定の用紙に住所、氏名、年齢を記入し、傍聴券をお受け取りください。傍聴する際には注意事項をお守りください（委員会の傍聴は許可制です。）。また、常陸太田市議会では、本会議映像をインターネットで配信しています。

常陸太田市議会

検索



太田西山高校・太田一高附属中の生徒が議会を傍聴



第5回市議会定例会の本会議（一般質問）を、12月4日は太田西山高等学校の生徒会役員が、12月5日は太田第一高等学校附属中学校の3年生が傍聴しました。傍聴後のアンケートでは、「様々なことを話していて、テレビで見ていたものとは少し違うと思った。」「僕たちの知らない所で、こうやって話し合っている議員の皆様はすごいなと思いました。」などの意見が寄せられました。

編集後記

議会だよりNo.179では、第5回市議会定例会の主な内容を掲載いたしました。

昨年は、市制施行70周年・合併20周年の佳節の年でありました。消防出初式から自動運転EVバスじよっぴーの定常運行開始、記憶と記録に残った花火大会や、教育振興大会においては、記念タイムカプセルに各小中学校の代表児童生徒が30年後の未来へのメッセージを封入しました。

今年も、議会の活動状況や関連する行事等について、市民の皆様に興味を持っていただけるような議会だよりになるよう、広報委員一丸となって取り組んでまいります。

広報委員会

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 菊池 勝美 |
| 副委員長 | 森山 一政 |
| 委員 | 宇野 隆子 |
| 〃 | 成井小太郎 |
| 〃 | 深谷 渉 |
| 〃 | 小室 信隆 |
| 〃 | 鴨志田 悟 |